

第3学年 国分寺学の取り組み

国分寺の魅力を 考えよう

「日本の魅力といえば、四季折々の美しい風景、歴史深い建物、和食、伝統芸能...など様々なものがありますよね。では、国分寺の魅力といえば、どのようなものが思い浮かびますか？」

まず、子どもたちに問いかけ、国分寺学をスタートします。

子どもたちから出た答えは、

「自然豊か」（緑や公園が多い）

「人が多い」

「建物が多い」でした。

そこで、店や畑、交通、公共施設について学習を進めました。

社会科「わたしたちの国分寺」

～わたしたちの 国分寺～

3年生の社会科の学習は、教科書と副読本「わたしたちの国分寺」を併用して、地域学習を行っています。

- ・ 1学期...町探検（学区の様子と国分寺市について）
スーパーマーケット調べ
- ・ 2学期...消防署見学、リオン工場見学
- ・ 3学期...昔の道具、市のうつりかわり

1年間を通して、社会科の視点に沿って、国分寺市について学習を深めます。

総合的な学習の時間「わくわく国分寺たんけんたい」

1 学期 ～町たんけん～

3年生の総合的な学習の時間では、1年間を通して、「わくわく国分寺たんけんたい」として国分寺市の秘密や魅力を探求しています。1学期は国分寺の魅力を探る「町たんけん」です。グループに分かれて施設や店、そこで働く人たちの様子、工夫を調べて発表します。

2 学期 ～防災～

2学期は「防災」です。国分寺市の防災施設やハザードマップ、備蓄倉庫などについて学びを深めます。

全体での学習のあとは、グループに分かれてテーマ（A E D、緊急時の対応、防災施設など）を決め、調べたことと合わせて、発表をします。

総合的な学習の時間「わくわく国分寺たんけんたい」

3 学期 ～昔のくらし～

3学期は「昔のくらし」です。昔は、どのような道具が使われ、どのような暮らしが営まれていたのかを学習したあと、社会科の学習とも関連付けて、調べたことをまとめます。（江戸東京たてもの園への社会科見学）

わくわく国分寺たんけんたいとして、1年間を通して探究することで、国分寺市の魅力を様々な視点から見付けます。

教科横断的な 国分寺学の深まり

社会科、総合的な学習の時間を中心に国分寺学を進めていますが、その他にも、国語「わたしたちの町のよいところ」での町の魅力紹介、道徳「ふっかちゃんの町じまん」での郷土愛の醸成、栄養士の先生との「えだ豆のさや取り」など、教科横断的に国分寺学の学びを深めています。

町探検のまとめ

国分寺の魅力マップ

わたしたちの 町を教えます。 わくわく国分寺 たんけんたい

メイン はずみじどう館 都立たま図書館 交番 もとまち地いきセンター

社会の学習で、国分寺市の様子を調べました。そこで、気になる施設や店を決めました。そうごうてきな学習の時間でじっさいに見学に行き、国分寺ではたらく人たちが、国分寺に住む人たちのためにさまざまな工夫をしているのが分かりました。

わたしが見つけた、国分寺のすてき！！

たま図書館

たま図書館では、「人心のたな」といわれるのがあって、たなでもとめる本が並ぶ。たなは、小さい子でも楽しめる本の、本が置かれない人が本を引渡すのもで書い改め本など、いろいろの本がある、よみやすさで決めた。おもしろい本もいろいろある、人たなにおいじり本。